

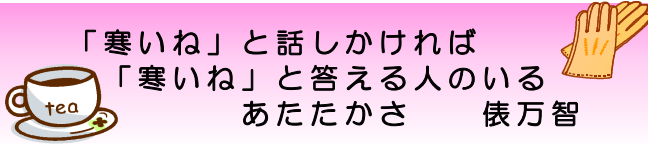
白鷺のうた



乙女中学校学校だより

令和5年11月20日

発行者 校長 藤田 直美



「寒いね」と話しかければ
「寒いね」と答える人のいる
あたたかさ 俵万智

半袖で過ごした2週間前が信じられないほど季節は大きく進み、手袋の恋しい朝を迎えています。保護者の皆様には、先日の白鷺祭から三者面談と、お忙しい所何度もお来校いただきありがとうございました。

今年度、「自ら考え行動し、表現できる生徒」を目指し活動してきましたが、今回の白鷺祭では成長した生徒の様子が各所に見られました。いきいきと自分を表現する姿、それを快く受け入れる周囲の生徒、それらが一体となって行事の成功へと導いてくれたように思います。



白鷺祭第1日目 10/27【合唱コンクール】

多くの保護者に見守られ、全学年揃って、合唱コンクールは開催されました。2ヶ月間一生懸命練習してきた成果が発揮され、どのクラスも心に迫る熱唱でした。初めての1年生は先輩達の迫りに圧倒されていたようです。生徒一人一人が、仲間と力を合わせることに大変さと心地よさ、全力を尽くした時の心に



充実感など、大切なことを十分に体験できたと思います。歌い終わったそんな子供達に、会場中から大きな称賛の拍手が送られていました。



最優秀賞：3年1組 } 2・3年は
2年1組 } 市民音楽祭に
1年2組 } 参加しました。



白鷺祭第2日目 10/28【発表・一般公開】

2日目は体育館で発表から始まり、少年の主張などの個人発表から吹奏楽部の演奏までが第1部、そしてオーディションを合格した自由発表が第2部でした。

どれも個性あふれる発表で、友達の新たな一面を見ることができました。吹奏楽部の曲では、用意したうちわを使い、教員扮した「飛び入り」も登場して大いに盛り上がりました。



荒天により1時間繰り下げて開始した2日目でしたが、後半は予定通り一般公開ができました。小学生も参加できる催事や、PTA主催の食堂など、学校全体で来場者を迎えました。

閉会式の後には、打ち上げ花火を校庭で鑑賞しました。暗い空に上がった花火を見上げると夢のような2日間のできごとが心に浮かび、終わってしまう寂しさとともに満足感で満たされました。生徒と教師と保護者が一体となって行うことができた今年の白鷺祭。地域と共に歩む乙女中にとって、大きな一歩の時間となりました。



閉会式の後には、打ち上げ花火を校庭で鑑賞しました。暗い空に上がった花火を見上げると夢のような2日間のできごとが心に浮かび、終わってしまう寂しさとともに満足感で満たされました。生徒と教師と保護者が一体となって行うことができた今年の白鷺祭。地域と共に歩む乙女中にとって、大きな一歩の時間となりました。

中心で頑張った生徒会メンバー



1階食券売り場

ステージを生徒と楽しむ保護者の皆様



1年渡良瀬遊水地学習

【11/2 博物館職員来校】



博物館の方から遊水地の植生や生き物について講話を伺いました。また、水害の歴史や遊水地の必

要性等小山市に関わる災害のことも学びました。生息する鳥類の剥製も近くで見られて興味深かったです。



【11/13 渡良瀬遊水地現地学習】



強風にも負けず、バスは下生井小へ向かいました。池貝宅ではヨシズ作りを体験し、その歴史や苦

労、SDGsに即した存在であることなどを学びました。

遊水地では、双眼鏡で鳥の様子を観察したり、池の近くまで降りて専門のガイドさんから植物の説明を聞いたりしました。乙女地区に住む者としての学ぶべき学習内容でした。



県中央祭10/24 市民音楽祭 11/10



吹奏楽部が地区代表で宇都宮市の中央祭に参加しました。3日後の白鷺祭での演奏が3年生最後の演奏でした。

1・2年生のみの初ステージは市民音楽祭でした。4月から培ってきた技術を全員で披露できました。少ない人数で「音」への責任はさらに重くなりましたが、確実に上達していることが分かる演奏でした。成長が楽しみです。



教育実習生紹介

菊地琉愛さん 10月16日～27日
2週間という短い期間でしたが、1年2組に教育実習生が来ました。最後は白鷺祭にも参加し、教師になる夢をより強くして大学に帰りました。よい国語教師になって中学校に赴任してほしいです。



PTAや地域の情報

PTA研修旅行 11/6



大谷資料館見学後、アロマストーン作り挑戦しました。大谷石の凹面にカラフルな鑑を流し込んで表面を削

ります。それぞれの個性が出て楽しかったです。作品は1階廊下に展示しました。



環境ボランティア 10/22



白鷺祭前の環境整備で樹木の剪定と草花定植を行いました。校舎の前に植えたパンジーは、春まで私たちの目を楽しませてくれそうです。「花のある学校」は心が豊かになりますね。

ご協力ありがとうございました。



図書ボランティア 11/6

4名のボランティアが図書室で廃棄図書の選定を行いました。広い図書室の本を1冊ずつ確認するのは大変ですが、短い時間で手際よく選別してくださいました。廃棄することでスペースができ、新しい図書が設置できます。4名のボランティアの方、お世話になりました。



小中一貫全体研修会 11/15

乙女小で5クラスの授業参観をした後、教科部会や分科会で今年度の成果や課題を話し合いました。9力年を見通して子供達を育てるために、小中の教員が同じ目標を共有しています。



- 令和5年度になり、学校行事やPTA活動がかなり復活してきました。しかし、3年間に及ぶコロナの影響は、子供達の「体験不足」として色濃く残っています。体育の持久走や大きな声のあいさつ等、以前の形を取り戻すためにはまだ時間がかかりそうです。乙女中はこれからも積極的に前へ進んでいきたいと思ひます。

～お気づきの点等ございましたら下記まで～
乙女中学校 TEL:0285-45-3600
FAX:0285-45-9834
E-mail:otomej@oyama-tcg.ed.jp